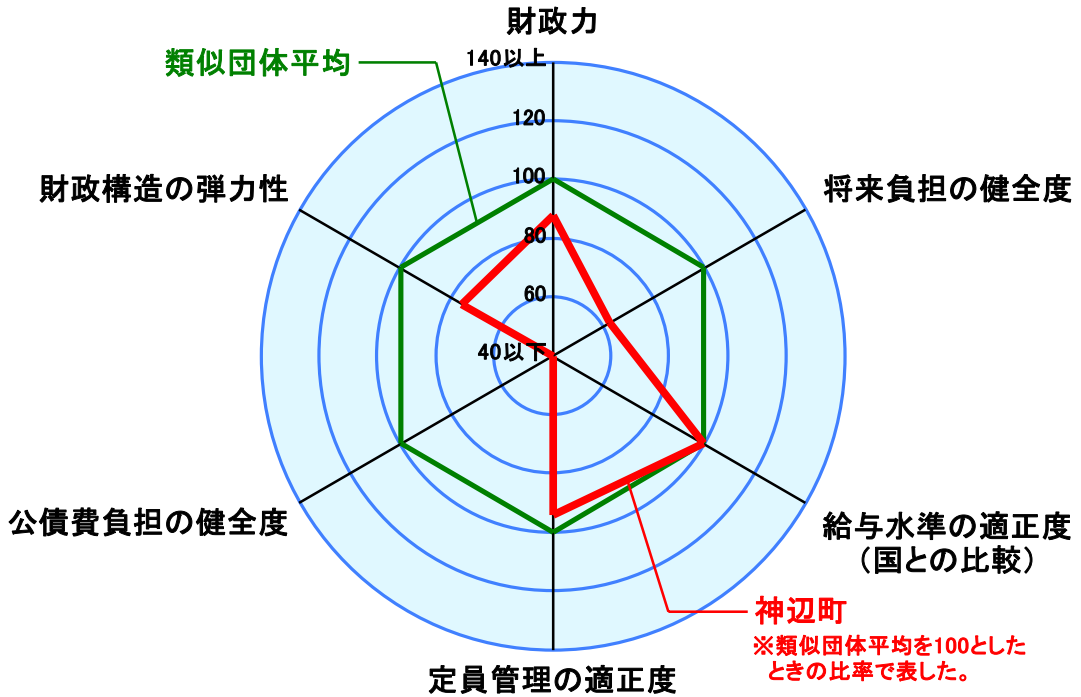
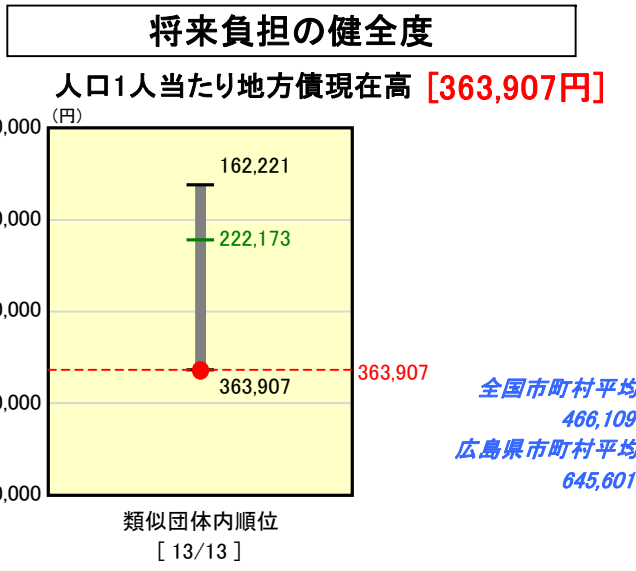
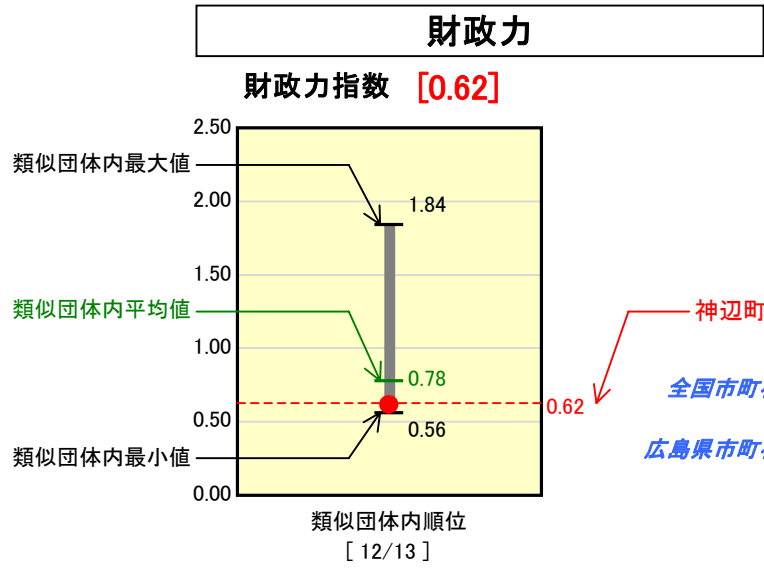


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

広島県 神辺町

人口	41,157人(H17.3.31現在)
面積	56.81 km ²
歳入総額	11,268,495 千円
歳出総額	10,988,233 千円
実質収支	275,469 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
・景気低迷による町税の減収などから0.62と類似団体平均を下回っているが、町税の中では法人分の割合が低いため、指数の大きな変化はあまりない。

【経常収支比率】
・三位一体改革による国県補助負担金の削減や廃止が影響し、経常経費充当一般財源が増加したこと、介護保険特別会計への繰出金や児童手当や医療給付費などの扶助費が大きく増加したことなどが要因である。

【起債制限比率】
・生活基盤整備の積極的な推進を図ってきたことによる公債費の増加が原因であるが、分母となる町税や普通交付税の減収なども影響している。

【人口1人当たり地方債現在高】
・道路や河川整備の財源に借入れた地方債の残高が多く、全体の現在高を大きく押し上げているが、文化会館・図書館の建設事業の償還がほぼ終了し、今後は減少傾向になる見込である。

【ラスパイレス指数】
・ラスパイレス指数については、類似団体の平均水準であり適正な給与水準である。また、各種手当については、平成15年度から平成17年度の間において特殊勤務手当を10種20区分から6種12区分へ削減するなど抜本的な見直しを行い適正化に努めてきたところである。

【人口1,000人当たり職員数】
・退職者の不補充等により平成12年度から5年間で32人の削減を行うとともに、ごみ・し尿収集、学校給食業務等における業務の効率化や民間委託の推進を図ってきたが、人口1,000人当たり職員数は類似団体の平均をやや上回る結果となっている。

